

◆ 子どもの定期予防接種の種類と受け方 ◆

接種料金は無料（自治体負担）

（令和7年4月1日現在）

予防接種名	種類	予防できる病気	対象		回数	標準的な接種年齢		接種間隔	接種方法 接種量	その他
ロタウイルス ワクチン	経口生 ワクチン	下痢・嘔吐を主 徴とするロタウ イルスによる胃 腸炎	【ロタリックス(1価)】 生後6週0日後～ 生後24週0日後まで		2回	1回目は生後2ヶ月～ 生後14週6日までに 接種し、2回目は生後 24週0日後まで		27日以上	1. 5ml 経口接種	◆ワクチンが2種類(ロタリックス、ロ タテック)があるが、どちらを接種しても 有効性に差はない。 ◆1回目接種は、安全性の観点から 生後14週6日後までが望ましい(生 まれた日を0日として計算)。 ◆1・2・3回目は原則として同じ種類の ワクチンを接種。
			【ロタテック(5価)】 生後6週0日後～ 生後32週0日後まで		3回	1回目は生後2ヶ月～ 生後14週6日までに 接種し、2・3回目は生 後32週0日後まで			2. 0ml 経口接種	
小児用 肺炎球菌 ワクチン	不活化 ワクチン	肺炎球菌による 細菌性髄膜炎、 肺炎、重い中耳 炎など	生後2ヶ月 ～60ヶ月未満		初回接種 3回 (生後24ヶ月までに 完了)	生後2ヶ月～6ヶ月以 内に接種開始し、生後 12ヶ月までに3回接種		27日以上	0. 5ml 皮下又は 筋肉内注射	令和6年10月から原則として20価ワ クチンを使用します(当面は15価ワ クチンも使用します)。 ◆接種開始が生後7ヶ月～11ヶ月以 内の場合は初回接種2回(生後24ヶ 月までに完了)、追加接種1回。 ◆接種開始が生後12ヶ月～23ヶ月 以内の場合は2回接種(間隔は60日 以上)。 ◆接種開始が生後24ヶ月～59ヶ月 以内の場合は1回接種。
					追加接種 1回	初回接種3回目終了後60日以上 経過した後の生後12ヶ月以降 (標準は生後12ヶ月～15ヶ月)				
B型肝炎 ワクチン	不活化 ワクチン	B型肝炎	1歳未満		3回	生後2ヶ月～ 生後8ヶ月以内		・1回目終了後、27日 以上あけて2回目を接種 ・1回目の接種から139 日以上あけて3回目を 接種	0. 25ml 皮下注射	HBs抗原陽性の者の胎内又は産道 においてB型肝炎ウイルスに感染す るおそれのある者で、抗HBs人免疫 グロブリンの投与に併せて組換え沈 降B型肝炎ワクチンの投与を受けた ことのある者は対象外です。
ヒブワクチン (乾燥ヘモフィルス b型ワクチン)	不活化 ワクチン	インフルエンザ菌b 型による、細菌 性髄膜炎、肺 炎、敗血症など	生後2ヶ月 ～60ヶ月未満		初回接種 3回 (生後12ヶ月までに 完了)	接種開始は 生後2ヶ月 ～6ヶ月以内		27日～56日(医師が認 める場合は20日～56 日)	0. 5ml 皮下注射	◆接種開始が生後7ヶ月～11ヶ月以 内の場合は初回接種2回(生後12ヶ 月までに完了)、追加接種1回。 ◆接種開始が生後12ヶ月～59ヶ月 以内の場合は1回接種。 ◆五種混合ワクチンを接種した場合 は、接種は不要です。
					追加接種 1回	初回接種3回目終了後 7ヶ月～13ヶ月の間				
四種混合	不活化 ワクチン	・百日せき ・ジフテリア ・破傷風 ・ポリオ	生後2ヶ月 ～90ヶ月未満		初回接種 3回	生後2ヶ月 ～11ヶ月以内		20～56日	0. 5ml 皮下注射	令和5年4月から接種対象月齢が生 後2ヶ月以上に拡大されています。 ◆五種混合ワクチンを接種した場合 は、接種不要です。
					追加接種 1回	初回接種3回目終了後6ヶ月以上 (標準的には3回目終了後6ヶ月～18ヶ月)				
五種混合	不活化 ワクチン	・百日せき ・ジフテリア ・破傷風 ・ポリオ ・インフルエンザ菌b 型による細菌性 髄膜炎など	生後2ヶ月 ～90ヶ月未満		初回接種 3回	接種開始は 生後2ヶ月 ～7ヶ月未満		20～56日	0. 5ml 皮下又は 筋肉内注射	令和6年4月から定期接種になりま した。 ◆四種混合ワクチンとヒブワクチンを 一度も接種していない場合は、原則 として五種混合ワクチンを使用しま す。 ◆五種混合ワクチンを接種した場合 は、四種混合とヒブワクチンの接種 は不要です。
					追加接種 1回	初回接種3回目終了後6ヶ月以上 (標準的には3回目終了後6ヶ月～18ヶ月)				
二種混合	不活化 ワクチン	ジフテリア 破傷風	11歳～13歳未満		1回	11歳(小学6年生に個別通知)			0. 1ml 皮下注射	乳児期に三種混合または四種混合を 接種した方に、追加免疫をつけるた めに接種します。
BCG	注射生 ワクチン	結核性髄膜炎 粟粒結核	生後12ヶ月未満		1回	生後5ヶ月～7ヶ月以内			スタンプ方式 で上腕2ヶ所 に押し付ける	生後12ヶ月を超えた場合は、 任意接 種 となります。
麻しん・風しん 混合ワクチン	注射生 ワクチン	麻しん 風しん	1 期	生後12ヶ月～ 24ヶ月未満	1回	生後12ヶ月～23ヶ月以内		0. 5ml 皮下注射		◆1期および2期の合計2回接種を 受けることでより強固な免疫を獲得 します。 ◆2期は該当年度に個別通知しま す。
			2 期	小学校就学 1年前の年度	1回	小学校就学1年前の年度				
水痘ワクチン	注射生 ワクチン	水痘 (水ぼうそう)	生後12ヶ月～ 36ヶ月未満		2回	1回目:生後12ヶ月 ～15ヶ月 2回目:1回目接種後 6ヶ月～12ヶ月	1回目接種後3ヶ月以 上(標準的には6ヶ月～ 12ヶ月)の間隔をおい て2回目接種	0. 5ml 皮下注射	◆合計2回接種を受けることでより 強固な免疫を獲得します。 ◆既に水痘にかかったことのある者 は定期接種の対象外です。	
日本脳炎 ワクチン	不活化 ワクチン	日本 脳炎	定期 対象	1 期	生後6ヶ月 ～90ヶ月 未満	1期初回接種 2回	3歳以上 4歳未満	6日以上、標準的には6日～28日ま での間隔をおいて2回接種	【3歳以上】 0. 5ml 皮下注射	1期の初回案内は、3歳になる年度 に個別通知します。 
						1期追加接種 1回	4歳以上 5歳未満	初回接種終了後6ヶ月以上、標準 的にはおおむね1年を経過した時 期に1回接種	【3歳未満】 0. 25ml 皮下注射	
				2 期	9歳以上 13歳未満	1回	9歳(小学4年生に個別通知)		0. 5ml 皮下注射	
			特例 対象 者	1 期	平成19年4月1日以 前に生まれて、 20歳未満の方	1期初回接種 2回	20歳未満	6日以上、標準的には6日～28日ま での間隔をおいて2回接種	0. 5ml 皮下注射	1期・2期ともに20歳未満が対象で す。予診票等を希望の方は、市保健 係へご連絡ください。
						1期追加接種 1回		初回接種終了後6ヶ月以上、標準 的にはおおむね1年を経過した時 期に1回接種		
						2 期		1回		

予防接種名	種類	予防できる病気	対象	回数	標準的な接種年齢	接種間隔	接種方法 接種量	その他
子宮頸がん ワクチン (HPVワクチン)	不活化 ワクチン	ヒトパピローマ ウイルス(HPV) の感染症を防ぎ、子宮頸 がんなどの発症を予防しま す	【 定期接種 】 小学6年生～高校1年 生相当の年齢の女子 【 キッチアップ接種 】 平成9年4月2日～ 平成21年4月1日生まれ の女性で、令和4年4月1 日から令和7年3月31日 までの間に1回または2 回接種し、接種が完了 していない方は、令和8 年3月末まで無料で接 種できます。	サーバリックス (2価) 3回	中学1年生	標準的な接種間隔 ・1回目と2回目は1ヶ月の間隔をおく ・3回目は1回目から6ヶ月の間隔をおく	0. 5ml 筋肉内注射	積極的勧奨を差控えていましたが、 国の通知に基づき令和4年4月から 個別通知を再開しています。 ◆中学1年生以上の対象となる方に 順次案内を送付します。小学6年生 で接種を希望する方は予診票等を 送付しますので、市保健係へご連絡 ください。 ◆令和5年4月からシルガード(9価 ワクチン)が定期接種になりました。 ◆ワクチンの効果やリスクについて は、市の説明書や厚生労働省リーフ レット等でご確認ください。 ◆キッチアップ接種の接種期間 は令和8年3月末までです。
				ガーダシル(4価) 3回	中学1年生	標準的な接種間隔 ・1回目と2回目は2ヶ月間隔をおく ・3回目は1回目から6ヶ月の間隔をおく		
				シルガード(9価) 2回もしくは3回 * 接種開始年齢 で異なります	中学1年生	標準的な接種間隔 【1回目接種が15歳未満:2回接種】 ・1回目接種後少なくとも5ヶ月以上 (通常6ヶ月以上)の間隔をおいて2 回接種 【1回目接種が15歳以上:3回接種】 ・1回目と2回目は2ヶ月以上の間 隔をおき、2回目と3回目は6ヶ月以 上の間隔をおく		

★
 令和7年度定期予防接種実施医療機関
 ★

医療機関	中條医院	南清水沢診療所	市立診療所
住所 Tel	紅葉山526-40 Tel 58-2350	南清水沢4丁目 Tel 59-7085	若菜8番地 Tel 57-7781
医院長名	中條 俊博	立花 康人	諫山 治彦
日程	毎週月曜日 午後2時～4時 事前予約制	毎週水曜日 午後2時～4時 事前予約制	毎週木曜日 午後4時～5時30分 事前予約制

※事前に各医療機関に予約が必要です。希望日の1週間前までにご予約ください。

◆◆ 接種間隔の注意 ◆◆

【異なるワクチンの接種間隔】

注射生ワクチンと注射生ワクチンの間のみ接種してから27日以上あけ、
 その他のワクチンの間隔には制限はありません。

接種ワクチン	次に接種するワクチン
注射生ワクチン ●BCG ●麻しん風疹 ●水痘 △おたふくかぜ	27日以上 → 他の注射生ワクチン 制限なし → 経口生ワクチン 制限なし → 不活化ワクチン
不活化ワクチン	次に接種するワクチン
●ヒブワクチン ●小児肺炎球菌 ●B型肝炎 ●四種混合 ●五種混合 ●日本脳炎 ●子宮頸がん △インフルエンザ	制限なし → 注射生ワクチン 制限なし → 経口生ワクチン 制限なし → 他の不活化ワクチン

接種ワクチン	次に接種するワクチン
経口生ワクチン ●ロタウイルス	制限なし → 注射生ワクチン 制限なし → 他の経口生ワクチン 制限なし → 不活化ワクチン

●：定期予防接種 △：任意予防接種（有料）

【同じワクチンの接種間隔】

同じワクチンを複数回接種する時の接種間隔は、上記「乳幼児の定期予防接種の種類と受け方」の
 「接種間隔」とおりですので、ご確認ください。

※接種間隔など不明なことは、市保健係(Tel0123-52-3106)へご相談ください